記入例

経費支弁書

【日本国以外の国籍を有する方】

奥羽大学　学長　殿

国籍	中国	受験者氏名	王　小明
生年月日	2008 年 6 月 1 日	（☑男　□女）	

私は、このたび上記の者が本邦に（在留中・入国した際）の経費支弁者になりましたので、下記の通り経費支弁を引き受けた経緯を説明するとともに、経費支弁について証明します。

記

1　経費支弁を引き受けた経緯（受験者の経費支弁を引き受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載して下さい。）

【記入例】
私は上記の受験生の父として、王小明が日本に滞在中の学費および生活費の
すべての経費について負担いたします。

2　経費支弁内容

私（王　建国）は、申請者の日本国滞在について、以下の通り経費支弁をすることを証明します。また、申請者が在留期間更新許可申請を行った際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳の写し等、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

（1）授業料、その他の納付金	年間	1,150,000	円
（2）生活費	月額	90,000	円

（3）支弁方法（送金・振込など支弁方法を具体的に書いて下さい。）

【記入例①】
外国からの送金：毎月90,000円を本人銀行口座に送金
【記入例②】
日本国内在住の親族経由で送金：半年毎に540,000円を本人銀行口座に送金

2027年9月30日

【経費支弁者】

住　所　〒	963-0101　福島県郡山市安積町9丁目1-1	経費支弁者の印 （印がなければサイン）
電　話　番　号	024-900-0000	
氏　名（署名）	王　建国　印	
受験生との関係	父	